Sunagawa City Medical Center

砂川市立病院



日本医療機能評価機構認定病院

砂川市立病院の建設概要

敷地面積　19,812.23㎡(本館11,603.40㎡、南館・立体駐車場8,208.83㎡)
延床面積　48,970.43㎡(本館35,343.68㎡、南館6,201.40㎡、渡り廊下577.25㎡、立体駐車場6,848.10㎡)
構造階段　■本　　館：鉄骨鉄筋コンクリート造(免震構造)/地上７階塔屋１階
■南　　館：鉄骨造(耐震構造)/地上６階
■渡 り 廊 下：鉄骨造
■立体駐車場：鉄骨造/２層３段自走式（405台収容）

診療内容

診療科目　29 科

内科(総合内科、血液内科、糖尿病・脂質代謝内科、総合診療科)・呼吸器内科・消化器内科・精神科・脳神経内科・循環器内科・小児科・消化器外科・乳腺外科・緩和ケア外科・整形外科(リウマチ科)・形成外科・脳神経外科・心臓血管外科・呼吸器外科・皮膚科・泌尿器科・人工透析外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・心療内科・救急科・放射線治療科・放射線診断科・病理診断科・リハビリテーション科・歯科口腔外科（口腔ケア）

病床数　405 床

- 一般病床・・・・・・・・321 床
- 精神病床・・・・・・・・ 80 床
- 感染病床・・・・・・・・・４床

看護体制

●一般病棟：急性期一般入院料１　●ICU：特定集中治療室管理料２　●救命救急センター:救命救急入院料１
●精神病棟：精神病棟入院基本料（10 対１）　●小児入院医療管理料４

各階部門構成

ヘリポート

	本館東側	本館西側
7F	●感染 ●人工関節・リウマチセンター 整形外科　リウマチ科 ●耳鼻咽喉科　●歯科口腔外科 ■７階東病棟	●脳神経センター 脳神経外科・脳神経内科 ●形成外科 ■７階西病棟
6F	●消化器センター 消化器内科 ●血液内科 ●総合内科 ■６階東病棟	●消化器センター 消化器外科 ●総合診療科 ●乳腺外科 ●緩和ケア外科　■６階西病棟
5F		
4F	●腎透析センター 泌尿器科　人工透析外科 ●呼吸器センター 呼吸器内科 ●眼科　■４階東病棟	●循環器・呼吸器センター 循環器内科　心臓血管外科 呼吸器外科 ●皮膚科　●救急科 ■４階西病棟
3F	●周産期センター 小児科・NICU・GCU ●婦人科　■３階病棟	●周産期センター 産科・MFICU・LDR ●婦人科　■３階病棟
	●救命集中治療センター　●救命救急センター ●ICU　●HCU　●中央手術室	
2F	●一般外来　●血液透析センター　●リハビリテーション科 ●栄養管理室　●総合相談支援室（地域医療連携センター、がん相談支援センター、認知症疾患医療センター）　●管理課　●経営企画課 ●教育研修センター　●多目的ホール　●一般食堂	
1F	●一般外来　●歯科口腔外科　●薬剤部　●放射線科　●検査科 ●訪問看護ステーション　●入退院支援センター　●医事課 ●総合案内　●総合受付　●売店　●ＡＴＭ　●ラウンジ	

連絡通路

	南　館
5F	●リハビリテーション科(作業療法) ●精神作業療法科　●軽スポーツ室
4F	●こころの医療センター 精神科 ■４階南病棟
3F	●こころの医療センター （高齢者病棟） ■３階南病棟
1F	●健診センター ●院内保育所

立体駐車場
RF
3F
2F
1F


医事課カウンター



総合案内

砂川市立病院の特徴

一般病棟　4F・6F-7F

本館の病棟はH型構造であり、１つの階に東と西２つの病棟を配置し、病室は個室と４床室を基本に配置しています。



総合相談支援室　2F
地域医療連携センター・がん相談支援センター

退院後の在宅療養支援や転院支援などを中心とした地域医療連携をはじめ、経済的相談、療養相談に応じ、患者さんの抱える不安等に迅速に対応しています。
在宅療養支援では介護サービス、医療サービス、障害者サービス等の関係機関との連携、急性期基幹病院としては、転院支援を地域の医療機関や各施設と連携を図りながら活動を行っています。
また、窓口相談では、がん診療相談など医療に関する相談やセカンドオピニオンに関する相談などを行っています。



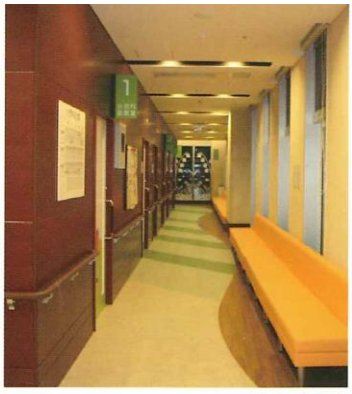


外来・診察室　1F-2F

外来は本館１階、２階に機能的かつ広めに配置し、プライバシーの保護を重視した配置としています。周辺には検査、処置、放射線、内視鏡、薬剤部門等があり、動線的にもわかりやすくしています。

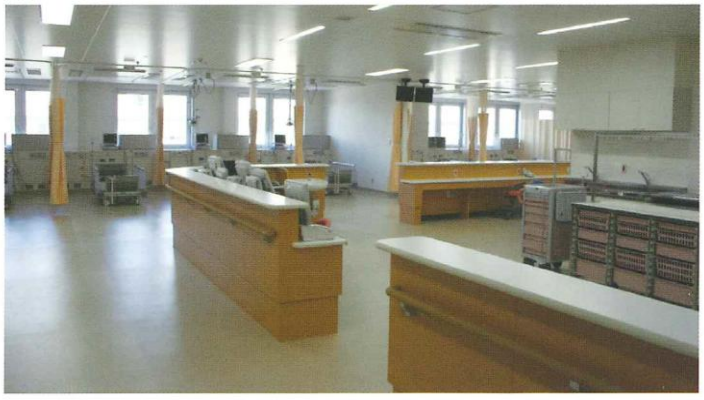


ブロック受付


外来・診療室

救命救急センター　3F

救命救急センターは、手術部門とスムーズな移動を行うため直結するとともに、救急部門、病棟部門と連携を図れる動線を確保し、感染症対応個室や高圧酸素治療室を設置しています。



認知症疾患医療センター・物忘れ外来　2F

認知症疾患医療センターでは、認知症の確定診断と適切な治療方針を立て、さらにかかりつけ医や介護サービス機関と連携することを役割としています。





診療設備について《高性能の医療機器や最新設備を導入》

ハイブリッド手術室

Hybrid Operation Room



道内初となる天吊り型で縦横に移動できるエックス線透視装置、可動式の寝台、透視装置で作成した高画質の3次元画像や電子カルテなどを見ることができる大型モニターなどを備え、血管内手術など内科的治療中に、合併症などの緊急事態が起きた場合もその場で手術ができ、患者さんの搬送リスクを大幅に軽減できます。

マンモグラフィ

富士フイルム株式会社製
AMULET Innovality ▶



乳房用X線撮影装置で、50ミクロンというより詳細な撮影や、3次元的な撮影が可能です。

また、高精細モニタを搭載した専用読影診断装置により、高画質で鮮明な画像を即時に確認できるので、小さな病変にも威力を発揮し、早期発見など診断能力の向上が図られます。

リニアック
医療用
直線加速装置

バリアンメディカルシステムズ社製 CLINAC iX▼



放射線治療に用いる装置で、主にがん治療で活躍します。画像誘導放射線治療（IGRT）にも対応した機器で、精度の高い治療が可能となります。エネルギーの高いX線が使用可能となり、照射野の形状をより細かく設定できるので、副作用の低減が図れます。放射線治療計画専用のCTも導入しています。

CT
コンピューター
断層撮影装置

▼東芝メディカルシステムズ社製 Aquilion ONE



X線を利用して身体の輪切りの画像を撮影する装置で、広い範囲を撮影することが可能なCT（320列）です。長い息止めが必要であった検査でも、短時間でより精度の高い検査を行うことができます。

MRI
核磁気共鳴
画像撮影装置

フィリップス社製
Achieva 3.0T TX▶



道北、空知管内で初めて導入された3.0T（T：テスラ）MRI装置で、今までの2倍の磁力の力を用いることで“見えなかったものが見えてくる”最先端MRI検査は、クモ膜下出血の原因となる小さな脳動脈瘤の有無や、がんの早期発見、関節痛の原因究明などが高精度で可能です。予防医療からがん治療までを強力に支えています。

PET-CT

▼GEヘルスケア社製 Discovery PET/CT600Motion



がん細胞に集まる放射性薬剤（FDG）を注射し、全身を一度に撮影します。様々ながんの発見、がんの病期診断、再発や転移の有無を調べられます。同時にCTを撮影して、より正確にがんの場所も探せます。がん以外の病気にもDFGが集積することもあり、当院では専門医による診断によって、高度な検査が受けられます。

ヘリポート　塔屋



「災害拠点病院」の指定を受け、中空知地域の拠点として、大規模災害時にはヘリコプターによる救急患者を受け入れるとともに、平時にも緊急を要する重症患者の受け入れや病院間搬送を行います。

ドクターカー　1F



消防からの要請で、医師・看護師が救急現場へ出動する緊急自動車です。

医師が現場から治療を開始することで、救命率の向上を図ります。

地域の基幹病院として高度・救急医療を実践し総合的・全人的医療を実現します。

砂川市立病院は、設立以来半世紀以上の歴史を重ねてきました。病院の改築を機に、医療・介護・保健・福祉の各分野が有機的に統合した、効率的で質の高い医療サービスに取り組んでいます。また、地域の皆さんからの長年の信頼と期待にこたえるため、より高度な医療を目指し、更には目まぐるしく変化する医療情勢や医療ニーズに迅速に対応するため、最新の医療機器を導入するなど、地域の基幹病院として、安定的・継続的に医療を提供出来るよう努めています。



病院理念

良質の医療、心かよう安心と信頼の医療を提供する病院
地域に根ざし、地域に愛され、貢献する病院

基本方針

1　患者さんの人権を尊重し、患者さん本位の人間性あふれる医療を展開します。
2　事実に基づき、安全で効果的な質の高い医療を実践します。
3　患者さん、ご家族、医療者がともに納得できる医療を目指します。
4　地域センター病院として快適で機能的な診療体制を保持し、高度医療、救急医療から在宅医療まで、地域医療の連携を推進します。
5　教育研修機関として人材を育成し、医学の進歩とともに発展、成長する機能を果たします。
6　自治体病院としての倫理・公共性を発揮して、地域の医療・介護・保健・福祉と連携し、多職種チーム医療の実践、地域包括ケアの推進に努めます。
7　ICTを積極的に取り入れ、合理的で健全な経営を推進し、職員一人ひとりが働き甲斐のある環境を整備します。

職員のモットー　誠実・信頼・的確・納得・発展

臨床研修理念

1. 医師としての人格を涵養し、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、日常診療で頻繁に関わる疾病等に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力を身に付ける。
2. チーム医療を実践するために、多職種の機能を理解し、患者さんや家族に配慮した適切な行動を実践する。
3. 全職員が研修医の指導者であることを自覚し、相互に高め合うことで医療の質を向上させる。
4. 地域医療への貢献と高度医療との関わりを通して、医師としてのキャリア形成を支援する。

臨床倫理方針

患者さんを中心とした最適な医療を提供するために、砂川市立病院の職員は、本方針に基づいて行動します。

1. 患者さんの権利を尊重し、公平、公正かつ質の高い医療を提供します。
2. 医療内容や必要な事項について丁寧に説明し、理解、納得いく医療の提供に努めます。
3. 患者さんに有益な医療を提供し、医療安全に努めます。
4. 守秘義務と個人情報の保護を徹底します。
5. 関係法令等を遵守するとともに、院内各種委員会での審議結果に従った医療を提供します。

■患者さんの権利に関する宣言

1. 良質で適切な医療を公平に受ける権利
2. 尊厳が保たれる権利
3. 十分な説明と情報の提供を受ける権利
4. 自己決定の権利（セカンド・オピニオンを求める権利）
5. プライバシーが守られる権利
6. 自由に意見を述べる権利

■患者さんの義務

1. 医療従事者に自身の健康の情報を出来るだけ正確に伝える義務
2. 患者さんは受けている医療に関して理解し、質問する義務
3. 他の患者さんの治療や病院職員の業務に支障をきたさない義務
4. 病院の規則を守り、医療に参加・協力する義務
5. 医療費の支払い義務（医療費の請求には、遅滞なく応じる義務）

患者さん相談窓口

患者さんの相談に迅速に対応することを目的といたしまして、「患者さん相談窓口」を設置しておりますのでお気軽にご相談ください。

• 医療の安全に関する相談　• がんに関する相談　• セカンドオピニオンに関する相談　• その他の相談

設置場所：本館２階総合相談支援室の相談室　　対応時間：月～金曜日　午前８時30分～午後５時00分

※上記時間外は、救急外来受付で対応いたします。

■当院は、厚生労働省の基幹型臨床研修病院の指定を受け研修医が診療や検査等にあたることがありますとともに、医学生・薬学生・看護学生なども臨床実習を行っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

■診療に伴い発生する診療データ、採取された組織や細胞診検体等は、診断・検査以外の医学研究・教育・業務の精度管理等に使用させて頂くことがあります。

各種指定

・中空知地域センター病院　・地域救命救急センター　・救急告示病院　・へき地医療拠点病院

・災害拠点病院　・第二種感染症指定医療機関　・地域周産期母子医療センター　・北海道認知症疾患医療センター

・地域がん診療連携拠点病院　・がんゲノム医療連携病院　・ＮＳＴ稼働施設　・病院機能評価認定（3rdG:Ver.2.0）

・ＤＰＣ対象病院　・北海道ＤＭＡＴ指定医療機関　・総合診療医養成研修センター　・紹介受診重点医療機関

・日本輸血細胞治療学会Ｉ＆Ａ認証施設　・卒後臨床研修評価機構認定病院　・Ａｉ認定施設

研修及び指導施設認定

■基幹型臨床研修病院
■日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設
■日本心臓血管外科学会専門医認定修練施設
■日本血液学会認定医研修施設
■日本内科学会認定医制度教育施設
■日本呼吸器学会認定医制度認定施設
■日本皮膚科学会認定研修施設
■日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
■日本心血管インターベンション学会認定研修関連施設
■日本がん治療認定医機構認定研修施設
■日本消化器病学会専門医制度認定施設
■日本臨床腫瘍学会認定研修施設
■日本泌尿器科学会専門医教育施設
■口腔外科専門医研修施設
■日本精神神経科学会専門医研修施設
■日本神経学会専門医制度教育施設
■日本老年精神医学会専門医制度認定施設
■日本呼吸器外科学会専門医制度関連施設
■三学会構成心臓血管外科認定機構認定基幹病院
■日本乳癌学会認定施設
■日本眼科学会専門医制度研修施設
■日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
■日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
■日本麻酔科学会麻酔指導施設
■日本脳神経外科学会専門医訓練認定施設（A項）
■日本周産期・新生児医学会専門暫定研修施設
■日本消化器外科学会修練施設
■日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
■日本形成外科学会認定医研修施設
■日本病理学会登録施設
■浅大動脈ステントグラフト実施施設
■下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術実施施設
■日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
■日本病院総合診療医学会認定施設
■日本ＩＶＲ学会専門医修練施設
■日本薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修事業暫定研修施設
■緩和医療専門薬剤師研修施設
■特定行為研修協力施設
■インプラント実施施設
■エキスパンダー実施施設
■日本外科学会専門医制度修練施設
■日本肝臓学会肝臓専門医制度認定施設
■日本整形外科学会専門医制度研修施設
■胸部ステントグラフト実施施設
■腹部ステントグラフト実施施設
■日本救急医学会救急科専門医指定施設
■日本心臓血管麻酔学会専門医認定施設
■日本脳卒中学会認定研修教育病院



交通機関

JR函館本線砂川駅より…徒歩7分
中央バス停(市立病院前)より…徒歩3分
砂川SAスマートインターチェンジより…車12分

Sunagawa City Medical Center
砂川市立病院
〒073-0196 北海道砂川市西4条北3丁目1番1号
TEL.(0125)54-2131(代) FAX.(0125)54-0101
http://www.med.sunagawa.hokkaido.jp/